

平成27年第4回(12月)大郷町議会定例会一般質問通告書

目 録

1. 石垣 正博 議員
 - 1) 水害・土砂災害に強い町づくりを
2. 赤間 茂幸 議員
 - 1) 安全安心なまちづくりについて
3. 千葉 勇治 議員
 - 1) 町道「山中希望の丘線」新設と今後の市街化形成、交通安全対策等について
 - 2) 未明タウン構想の進捗状況について
 - 3) 山砂採取に伴う二次災害対策について
4. 和賀 直義 議員
 - 1) 教育行政について
 - 2) 高齢者が安心して生活できるための施策
 - 3) マイナンバー制度のスタートにあたって
5. 石川 壽和 議員
 - 1) 定住促進策について
 - 2) 東沢住宅の改修について
6. 大友 三男 議員
 - 1) 住民バスの管理運営に関する協定書について
 - 2) 子育て支援について
7. 高橋 重信 議員
 - 1) 新設道路、山中希望の丘線について
 - 2) いじめ問題について
8. 佐藤 千加雄 議員
 - 1) 大郷町総合計画の「協働のまちづくりで持続的に発展するまち」について
 - 2) 大郷町都市計画マスタープランの「まちづくりの実現に向けて」について

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 水害・土砂災害に強い町づくりを</p> <p>本町における災害は、吉田川を中心とした大雨による水害と土砂災害が主な災害で、町にとって治水対策が最も重要な課題である。</p> <p>今年も全国的に、記録的な暑さ、ゲリラ豪雨、洪水などに見舞われ、農産物の被害、家屋等の床上浸水等多くの被害を被った。</p> <p>本町でも、9月11日の豪雨で道路、河川、水路等の被害が47ヶ所にも及んだ。想定外の異常気象が引き起こした災害であり、豪雨などへの対策が急務である。</p> <p>そこで</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 吉田川の堤防決壊対策は町の重要課題。今後どのような対策を講じていくのか問う。 2) 内水対策は万全か。 3) 水防団による水防力の強化が必要では。 4) 土砂災害対策は進んでいるか。 5) 小中学校への防災教育はどのような方法で行っているか。 6) 水害・土砂災害時における避難所、要配慮者への対応は充分か。 <p>以上の事について何う。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 安全安心なまちづくりについて</p> <p>1 交通安全対策について 道路網の整備により、制限速度超過車両の増加が見られ、歩行者の危険性が高まっている。また町内を通過する車両の増加により町外の方が交通事故の第1当事者となる件数が増加している。今後の交通安全対策について伺う。</p> <p>2 防犯対策について 近年の犯罪傾向は、低年齢化・国際化・高度化など多種多様化している。本町においても24時間営業の店舗が増え生活環境が変化する中で今後の防犯体制について伺う。</p> <p>3 消防・防災対策について 生活環境の変化により災害が複雑多様化してきており、町民生活安全確保の観点から、消防、防災体制のより一層の充実強化が望まれる中で消防・防災対策は大丈夫なのか伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 町道「山中希望の丘線」新設と今後の市街化形成、交通安全対策等について</p> <p>1、新道建設で長崎・中村両行政区の境界がない本町の市街化形成を図ると、町長が答弁しているが、その全体像を示されたい。</p> <p>2、市街化形成の位置付けは新たな大郷町総合計画を策定する際、どのように検討されたのか伺う。</p> <p>3、多くの町民の方々からの期待の声が寄せられての新設ということだが、その根拠を明らかにされたい。</p> <p>4、新道周辺一帯は、今後の中心市街地として大いに重要であり、開発にあたり、「土地区画整理組合構想」が町長から説明されたが町としてどのような組合立ち上げを想定しているのかその一端を伺う。</p> <p>5、「平成27年度社会資本整備総合交付金事業」申請の際の設計条件について、実態と大きな乖離がみられる。説明を求める。</p> <p>6、新道工期が当初計画段階でも、完成が平成32年度になっている。その間の通学児童・生徒への安全対策を示されたい。</p>	
<p>2. 未明タウン構想の進捗状況について</p> <p>1、工期がこれまでの平成28年8月31日から3年後の平成31年8月31日と大幅に遅れている。その現状や遅れている理由について説明を求める。</p> <p>2、「未明タウン構想」は宅地が143区画、共同住宅が2ヶ所と1行政区が生まれるほど広大な計画であり、本町の人口減少に大きな歯止めになると期待されている。町長は本町の定住化構想の大きな柱に据えているが、工期の大幅延期に伴う構想実現への影響についてどのように考えているのか伺う。</p> <p>3、宅地分譲計画に対する、需要状況について現段階でどのようなになっているのか把握し報告を求める。</p> <p>4、8月の開発調整会議で、宅地造成に伴う開発行為の変更に、開発行為許可申請者「株大和リーアルティ」の説明責任者から、「議員の皆さんにお願い」ということで、放射光施設の誘致場所として最適であり、検討して欲しいと強い要請</p>	

があった。開発行為目的の大きな変更にもなる内容だ。どうなっているのか伺う。

3. 山砂採取に伴う二次災害対策について

1. 採取に伴い通行量が激増した結果、町道の損傷が激しく、町民をはじめ、利用者に被害が生じている。急いで県当局にその整備を求めるべきと考えるが伺う。
2. 採取終了後に緑化に復元することが条件として求められてはいるが、努力事項となっていると伺った。基幹産業が農業である本町にとって、開発業者に対し、必ず緑化として復元することを義務付けさせることはできないのか伺う。

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 教育行政について</p> <p>町長は「子どもは社会の希望であり、未来をつくる大切な存在です。将来の大郷町にとってもかけがいのない大切なものです」と子供・子育て支援事業計画、総合計画で謳っている。</p> <p>子供の安心・安全のための施策と3歳児幼稚園について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①通学路の安全確保の具体的施策と実施時期について ②自転車の安全対策について ③幼・小・中学校の不審者対応について ④有害サイト等の対策 ⑤児童虐待防止の対策 ⑥いじめ対策 ⑦3歳児からの幼稚園の考えは 	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 高齢者が安心して生活できるための施策</p> <p>高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送るためには、地域の様々な人の支援が必要です。安心して生活できるための施策について以下の点を伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域で認知症高齢者を見守る体制について 認知症サポーターの既受講者数及び今後の展開、フォローアップ研修・徘徊模擬訓練の実施の考えは ②「要支援1、2」高齢者向けサービスの移行の見通しについて ③高齢者及び高齢者施設利用者の救急搬送の要請に対する迅速・的確な救急搬送の体制の確立について 	
<p>3. マイナンバー制度のスタートにあたって</p> <p>マイナンバー制度がスタートする。町民は内容、メリット、注意点等不明が多い。又プライバシー情報の漏洩等について不安があり、以下の点を伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①年内にダイジェスト版を全世帯に配布とのことだが、Q&Aを作成・配布し理解してもらうことも必要では 	

②通知カードや個人番号カードに視覚障害者に対する配慮は

③通知カード送付、個人番号カードの取得の際のDV被害者等に対する配慮は

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 定住促進策について</p> <p>人口減少対策、財政力アップのためにも、定住促進は重要な施策と思われる。高崎団地、希望の丘団地、ヒルズ未明等、町と民間が一体となり、住宅及び住宅用地計画が進められている。しかし、受け皿が出来ても、そこに住もうと思う人がいなければ、「絵に描いた餅」になってしまうと思われる。</p> <p>①大郷町に住もうと思ってもらえるような施策が、早急に必要ではないか</p> <p>②高崎団地、希望の丘団地、ヒルズ未明の、町営住宅戸数、販売用の戸数、分譲用地区画数等の内訳を改めて伺う。</p> <p>③地方版総合戦略に係るアンケートの結果が示されたが、これを定住促進策にどのように活かしていくのか伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 東沢住宅の改修について</p> <p>高崎団地に町営住宅を整備した後、東沢住宅を半分程度残し、リフォームして、安価で賃貸することだが詳細を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 住民バスの管理運営に関する協定書について</p> <p>①平成 26、27 年度の住民バス協定書、仕様書、委託料算定内容（ふれあい送迎バスの委託料含む）はどのようなものか。</p> <p>②いまだに続いている苦情に対しての対応について伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 子育て支援について</p> <p>現在、大郷町の子育て支援の中で、特に小・中学生の給食費を全額支援することができないか。</p> <p>さらに、小学校入学時にランドセルを全員にプレゼントなど、小学校就学時支援の拡充を図ってはどうか。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 新設道路、山中希望の丘線について</p> <p>山中希望の丘線の新設道路事業を、多くの町民が反対をしている。また、歩行通学の利用数も少ないと考えられるこの場所に、なぜそこまで、町長はこだわるのか所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. いじめ問題について</p> <p>町、教育委員会、学校におけるいじめ問題に関する対策は出来ているのか。中学校での長期欠席は5人で、4人が不登校との説明があったが、いじめとの関連はどうなのか所見を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 大郷町総合計画の「協働のまちづくりで持続的に発展するまち」について</p> <p>私たちの町を活力のある町にするためには、都市的機能の充実を図っていくことが急務と考える。黒川広域圏の中で取り残された感はあるが、未来に向かって希望の持てる大郷町であることは、誰しもが思うところである。恵まれた自然環境、都市近郊の立地条件をいかし、本町では、平成27年から大郷町総合計画を創り、平成36年度を年次目標とする新たな「まちづくり」に取り組んでいる。その中から、第4編「協働のまちづくりで持続的に発展するまち」について、現在取り組んでいる内容と、今後の具体的な取組計画について伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 大郷町都市計画マスタープランの「まちづくりの実現に向けて」について</p> <p>平成22年3月に創られた大郷町都市計画マスタープランは、長期的な視点に立ったまちづくりの目標や都市の将来像、その実現に向けた大きな道筋、及び今後進めるべきまちづくりの基本的な方針を定めたものであるが、第V章「まちづくりの実現に向けて」について、これまで5年間の実績と、今後の取組計画について伺う。</p>	